

No.	区分	質問・意見等	市回答
1	旧総合花巻病院跡地	検討会議委員の意見が書いてあるが、決して検討会議でスポーツ用品店の場所がいいとなったとは誰が見ても思えない。まなび学園の利用者は非常に多いので、駅前に建設するよりも多くの図書館利用者が見込まれるのではないか。高校生は3年で卒業してしまい、日中は学校があるため図書館を利用しない。高校生に目を向けるのではなく、高齢者や障がい者、子育て世代に目を向けるべき。高齢者がいつまでも生き生きと利用できる環境は、駅前ではなくてまなび学園周辺だ。笹間地区は路線バスも廃止され、駅が交通の拠点と言われてもバスでいけない。説明会は夜間だけでなく、高齢者や子育て世代、女性も参加できる日中にも行って欲しい。	資料2のとおり、検討会議ではスポーツ用品店敷地がいいとする意見や、どちらかというとそちらがいいという意見が多い。まなび学園がたくさんの人に利用されていることはわかるが、現在の花巻図書館の利用者は車がないと利用しづらい場所にあり、学生等の利用が少ない。今花巻図書館を使っていない方々にも利用してもらいたい。高校生が数年で大人になるというご意見だが、高校生は毎年入学してくる駅を利用する人も多い。試案検討会議では、駅前の方が利用が促進されるのではないかという意見だった。説明会は土曜日の日中の開催も予定しているので、そちらへのご参加をお願いしたい。
2	旧総合花巻病院跡地	「新花巻図書館の立地を旧花巻病院跡地（花巻城址）」に求める。文書で要望するので別に文書での回答を希望。 主な内容は以下のとおり。 新花巻図書館の立地候補地がJR花巻駅前に絞られつつある中、本日11日から16回にわたる市民説明会が始まりました。折しも総合花巻病院の移転に伴って、旧病棟の解体工事が進んだ結果、私たち市民は約100年ぶりに由緒ある花巻城址のおもかげに接するという幸運に恵まれました。晴れた日には高台の城跡から霊峰・早池峰など北上山地の雄大な姿を望むことができます。そして、ぽっかりと目の前に現れた“空間”に身を置く時、歴史の息づかいが周囲から立ちのぼるような気配を感じます。私はこのようなロケーションこそが図書館の建設場所にふさわしいと考え、その理由を添えてここに「新花巻図書館の立地を旧花巻病院跡地（花巻城址）」に求めるものです。 ※ ①当該地はまなび学園（生涯学園都市会館）と花巻小学校に挟まれており、新図書館をここに立地することによって、周辺一帯を「文教地域」として形成することができます。また市庁舎も近距離にあり、城跡をまちづくりの生命線と位置付けるといっても意義がある。 ②「花巻城跡調査保存委員会」は解体工事で全貌を現した「濁掘」について、「一級品の貴重な遺構。現状保存が望ましい」と答申した。将来は原型を維持したまま、“歴史公園”などとして活用することも検討する。 ③当該地は来年3月（予定）に更地になった段階で、市側が取得することが決まっている。市議会側も「市有地への立地」を求めており、JR所有の駅前用地の譲渡交渉が不透明な今、病院跡地の方が立地の確実性を担保できる。 ④花巻城址は堅持作品にも登場する、いわば「賢治精神」が凝縮されたホームグラウンドでもある。将来都市像として「イーハトーブはなまき」の実現を掲げる当市にとっても「うってつけ」の場所と言える。 ⑤当該地は長い間、人々のいのちを守る医療拠点として貢献してきた。「愛は人癒（いや）し、誠は病を治す」とその病訓にある。さらに当市ゆかりの山室民子は「図書館法」の生みの親として知られる。賢治の理想郷「イーハトーブ」のこの地にこそ、そんな夢の図書館を誕生させたい。「魂の癒しの場」。世界最古の図書館といわれるアレキサンドリア図書館（エジプト）のドアにはこう記されているという。	ご意見について、以下のとおり回答。 市では、新しい図書館の基本計画を策定するため、利用者団体等の代表も含め専門的な立場から基本計画の試案を検討する会議として、令和3年度に新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を設置し、図書館のサービスや機能について具体的に検討してきました。 今年度は、この検討会議において建設場所の議論を行っており、具体的な候補地としてJ R花巻駅前のスポーツ用品店敷地と旧総合花巻病院跡地の場所に意見が集約されてきたところであり、検討会議では花巻駅前のスポーツ用品店敷地を希望するまたはどちらかという希望するとの意見が多かったことです。 駅前のスポーツ用品店の場所はJR東日本が所有する土地であり、JR東日本は原則土地を売買しない方針とのことですが、市が図書館用地として市の活性化のために必要ということであれば土地売買の協議に応じるとの意向を示しています。駅前のスポーツ用品店敷地に図書館を整備する案をこれ以上検討するためには、面積や価格などについてJR東日本と具体的な条件を交渉し、その結果、JR東日本と合意が得られる条件が当市にとって受け入れ可能な条件であるか見極める必要があります。このことから、これまで検討会議において検討してきた図書館のサービスや機能について、J R東日本と具体的な協議を始めたいということを今回説明しているものです。 市民説明会においては、図書館の建設場所について様々な意見があり、旧総合病院跡地の場所がいいとの意見もありますが、駅前のスポーツ用品店の場所がいいとの意見もありますので、それらの意見を含め市民の皆様からお話しを聞きながら、市民の多くに利用される新花巻図書館の整備に向けて検討を進めたいと考えております。 花巻城址は本市にとって重要な場所だと考えております。その上で、花巻城は廃城となってから150年の歴史の中で様々な課題が出てきております。そのような状況で今何ができるかを考えると、将来に委ねるものは委ねるということも必要となってきたものと考えます。堀跡については花巻城跡調査保存検討委員会の皆様に現地を視察いただいた後も解体工事が進む中で、北側の一部を除いた部分については当初考えられていた程度より相当程度がすでに破壊されていると聞いております。そのような状況について花巻城跡調査保存検討委員会のさらなるご意見を伺いながら、現時点で可能な限り保存すべきと考えているところです。旧総合花巻病院跡地自体は堀跡には面しているものの、花巻城の外ではありませんが、まなび学園を含め市街地にある土地の活用も考慮に入れながら有効に活用すべき貴重な場所だと考えており、花巻城の堀跡に面していること、また宮沢賢治ゆかりの花巻農学校があった場所だということも踏まえ、仮に図書館建設場所としての活用とならない場合であっても、それにふさわしい活用について市民の意見を聞いて検討していく必要があると考えております。 なお、図書館建設場所についての市の考えについては、上記に記載しているほか、複数回参加くださった市民説明会でご説明した通りですので、ご参考にさせていただきますようお願いいたします。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
3	旧総合花巻病院跡地	駅前には確かにいろんな目的の人が集まるが、ではそこに図書館を作ったから図書の利用が多くなるのか。高校生が今の図書館を利用しないと云ったが、まなび学園1階のフロアに結構高校生や中学生が勉強で利用している。あれは周辺の高校生や中学生だけではないような気がする。すなわち目的を持てば、どこにあっても利用はなされるのではないかと。逆に雑多な人たちが集まるような、通るようなところに、静かな環境を維持したい図書館があるのはいかかなものかなと思う。特に駅前場合は列車が通過する。そうすると、防音環境の建物を作る必要が出てくるんじゃないか。余分なお金がかかるとか心配。まなび学園周辺に文教的なところで集約するのはいいと思うが、そばにイトーヨーカドーもありうるさいかもしれないが、まなび学園の方からも入れて、ヨーカドーの方からも入れるような土地の高低差を利用して、4階建てとか3階建て構想で作れば特徴的な図書館ができるのではないかなと夢を持った。	今の花巻図書館の利用者アンケートを見ると、近くの人か車で利用者が多く、図書館に行く目的がある人しか行けない。最近の図書館の例を見ると、駅前にある例も多く、例えば矢幅駅前にあるやはばーくは、不来方高校や産業技術短期大学があり、通り道にあると利用される。本を借りだけでなく利用される図書館がたくさんできている。図書館は静かなイメージを持つ方も多いと思うが、当然そういうスペースも必要だが、そのほかにグループで話をしながら読書や調べものができるスペースや子どもたちが騒いでもいようなスペースを持っている図書館が近年多く、そのような図書館としたい。今の図書館は、行こうと思わないと行けない場所にあるということは課題と考えている。できるだけたくさんの人に利用される図書館にしたいことは検討会議でもみなさん一致。盛岡の県立図書館は以前盛岡城の中にあったが、今は駅西口のアイーナに移って利用者がかなり増えている。中央館としてできる限り使いやすい、行きやすいところにあるべきというご意見を踏まえ、市としては駅前のスポーツ用品店敷地を候補地として交渉したいと考えたところ。音の心配について、駅前にはなはんプラザがあるが気にならないと思う。今の施設は断熱や遮熱をきちんとするため、電車の音は気にならないのではないかと考えている。
4	旧総合花巻病院跡地	資料の記載の仕方で、花巻駅前のスポーツ用品店敷地は、全体の台数で253台という記載に対し、花巻病院跡地の場合は周辺駐車場（まなび学園駐車場）を含まない病院跡地だけの台数を152台と記載するため、比較方法として正しくないのではないか。周辺駐車場を含む台数で話をしたいのであれば、花巻病院跡地の総台数は402台という記載になるのではないか。記載方法が恣意的に感じる。誰が駅前を良いと言っているのか疑問。	総台数については、そのように説明する。説明したとおりR3年度から協議している検討会議は社会教育委員、図書館協議会など専門的な見地の方々のほか、病院跡地に建設を希望する新花巻図書館を考える会の代表など利用団体、駅周辺に建設を希望する団体も入っている。そういうメンバーを含めて議論したところ、スポーツ用品店を希望するご意見が多かったということ。スポーツ用品店の場所を希望する意見も多いので、JR東日本と話をしないと具体的な条件がわからないことから交渉に入りたいと考えている。
5	その他	今の図書館のある場所は、新しい図書館ができたのちどうなるのか。新しい図書館の駐車場は無料になるのか。	今の図書館は再活用していきたい。駐車場については、図書館利用者については無料にしたいと考えている。
6	旧総合花巻病院跡地	新しい図書館に期待している。病院跡地は山が見えたり自然が見えて街並みが見える。風土を感じられる。こういう環境に図書館がおかれるかは重要。図書館に交わりながら、感じる風、耳から聞こえる音、歴史を感じられる場所につくってほしい。図書館に行って、その後マルカの食堂で食事をしたり、おもちゃ美術館にも寄って、活動が広がるのではないかなと思う。まちづくりの意味も含め花巻病院跡地を検討してほしい。橋上化は賛成だが、図書館は別。今日の集まりの目的は何か。納得させられるような感じがする。意見を聞きあう場所ではないのか。JRと交渉後またこういう場があるのか。	検討会議の中ではまなび周辺も駅周辺もどちらも良い場所であり決めかねるという方もいた。その中で、スポーツ用品店を希望する意見も多くあり、JR東日本と交渉しないと具体的な面積などわからないことがあるので、まずは具体的な交渉をしたいと考えている。スポーツ用品店敷地を希望する方がいる状況で、交渉もせず候補地から外すことはできない。JR東日本と交渉後、試案検討会議で諮り、必要であれば市民へ説明の機会を持ちたい。また、基本計画を定める前には市民参画の機会もある。今回この場で説明をして場所を決めてしまいたいというものではない。様々な意見をいただき、それを踏まえ検討をしたいので、ご自由にご意見を言っていただいて構わない。
7	旧総合花巻病院跡地	駅前に建設した場合、立体駐車場になると聞いた。その場合、建設費、運営費はどのくらいを見積もっているか。財政的な部分は後世にも影響があると思う。今後のプロセスで議会はどのように絡むのか。後世に残すもので100年の計に立つ観点が必要だと思う。個人的には、駅前には便利なお店はわかるが、図書館を考えた場合に便利さだけでいいのか。宮沢賢治、高村光太郎を輩出した花巻市としてふさわしい場所を選んでほしい。病院跡地に建ててほしい。駅から11分歩くのは許容できる。自然がまだ残っているところに建てて、アクセスも改良が必要だができると思う。活性化の観点からも、駅周辺も限界がある。逆に寂れてきている上町に広がりを持てるのではないかなと思っている。	立体駐車場については、駅前に建設した場合現時点で、なはんプラザ南側の駐車場を2階建にし、建物のすぐ近くにも高齢者や障がい者の方のための駐車場を整備し72台プラスするという計算をしている。今の図書館の利用状況の調査等から算出したが、事業費も含めて精査が必要。西口にも駐車場をつくる計画がある。議会との関係については、設計に入る段階で予算の議決が必要となる。当然基本計画案ができた段階など議会へ説明は行う。
8	旧総合花巻病院跡地	駅周辺に建てるということは納得できない。駅は朝・夕は人が多いが、昼は人がほとんどいない。花巻駅は通勤のための駅で、利用者は時間に余裕がない。ゆっくり読書をしてもらうために、静かな場所で、駐車場が大きいほうが良いのではないかなと思う。先月4回ほどまなび学園に行ったが、花巻病院の跡地が広々としており良いと思った。まなび学園は利用者が多く、ついでに図書館の利用も見込めるのではないか。子どもセンターもあり、良い立地と思う。	検討会議でも、両方の場所について、どちらもよい土地であるとの意見があった。その中でスポーツ用品店の場所が良いとする意見や、どちらかというところが良いという意見が多かったので、スポーツ用品店の敷地について購入することが可能なのか交渉したいというものであり、検討会議での意見を踏まえながら考えてきたもの。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
9	旧総合花巻病院跡地	早く建ててほしい。一方で図書館を立てるということは100年の計ということ。熟慮してつくて欲しい。病院の解体工事が進んで敷地の全貌が見えてきた。眺望がいい。駅からは遠いが、眺望のいいところでゆったりしたり、おしゃべりをしながら本を読みたい人が多いのではないか。宮沢賢治は全国的に有名な人物。賢治の里としてふさわしい場所に図書館を建ててほしい。スポーツ用品店敷地についてJR東日本との交渉となると、法外な値段を提示されることはないか。花巻市は文化の土地と感じる。北上で働き、花巻に住んで文化を享受しようと思ってもらべき。生涯学習の観点で見て、まなび学園と図書館が並び建つというのは素晴らしいことではないか。まなび学園は建設当初たくさんのお見学があったほど素晴らしい施設。隣に図書館が建つとさらに良いのではないかな。	土地の価格については、資格を持つ不動産鑑定士が鑑定し、市側とJR側での鑑定結果をすり合わせて価格を決めていくことになると思うので、法外な価格を提示してくるということは考えづらい。地価から大きく外れることはないと思う。スポーツ用品店敷地と病院跡地、どちらも甲乙つけがたいという委員もいた。どちらも候補地としてよい場所ではある。
10	旧総合花巻病院跡地	多くの皆さんが知恵を出して、素晴らしい図書館ができるんだと嬉しい気持ち。早く建てて欲しい。賑わいの観点から、橋上化と図書館はセットではないかと思う反面、市議会特別委員会が提言のあった市有地ではなくJR用地をわざわざ購入するのはなぜか。市の土地を使う考えはないか。放課後にしか利用が見込めない高校生のみを重視することは本当に賑わいにつながるのか。	かつて厚生病院跡地に子育て施設と図書館の複合施設案があったが、有害物質が出たためストップ。その後、立地適正化計画でまちづくりを検討する中で、総合花巻病院の移転となった。市議会においても図書館は駅に近いほうがいいという意見もあり検討の末、賃貸住宅を併設した複合施設構想を議会に説明した。この後特別委員会ができて、新しい図書館の整備に提言をいただいたが、建設場所については、市が提案する6か所の場所のいずれか「建設場所は市有地とすること」「図書館単独で建てること」。JRから土地を借りて、賃貸住宅の家賃から土地の賃借料を支払うという構想に対して反対を受けたもの。JRから土地を購入し市有地とすることができれば建設可能と考える。高校生が電車を待ちながら勉強するスペースがなく、要望を受けて、なはんプラザに席を設けたこともある。利用される図書館を作れば、周囲にも波及するのではないかな。花巻駅は、在来線では乗降客数が多く、高校生が多い。
11	スポーツ用品店敷地	早く建てて欲しい。スポーツ用品店敷地がいい。交通の結節点としては駅のほうがよい。芝生広場は決まったのか。加えて、新花巻図書館整備基本構想の基本方針において、情報を地域や産業の創造に結び付ける施設という記載あり。旧総合花巻病院敷地にした場合、どうやって産業と結びつけるのか。わかりづらい。駅であれば、まさにJRと一緒に、じゃあ、このエリアをどういう風にしていくのかっていう、その産業の結び付けであるとか、バス路線であるとか、タクシーであるとか、地元の商店街とか、いろいろやれると思う。基本構想の基本方針に基づいて考えてみると、駅の方が適切かと思った。病院跡地は図書館以外での利用を検討して欲しい。市の中心市街地にあれだけの平場は存在しない。せっきくの土地なのでもっと有効活用できる方法を検討してほしい。例えば、イトーヨーカドー側から通り抜けができる道路を通すとか。	芝生広場は決まったわけではなく、現時点の配置案として提示しているもの。駐車場についても、具体的に設計したわけではない。建物や配置については設計者のアイデアもあると思われる。設計時にまた皆さんの意見をお聞きできればと思う。病院跡地について、道路を通すことは考えたこともあるが、傾斜がきつ、また、花巻城の堀もあることから難しい。
12	その他	一日も早く建ててほしいが、図書館のオープンまでどのくらい期間を要するか。	JR東日本と具体的な交渉を行いたい。どれくらいの金額でどのくらい売ってもらえるかは不明。市民説明会を行い、ご理解を得られたら交渉に入りたい。交渉後、建設場所も決まって基本計画を策定。基本計画ができてから設計で1年、建設で2年を見込む。蔵書の引っ越しなど、建物ができてからも用意することがあるので、4～5年かかると思われる。
13	スポーツ用品店敷地	スポーツ用品店敷地がいい。花巻駅の橋上化と合わせ、花巻市の中心地の活性化、それをコアとして、市の中心から賑わいが同心円状に広がっていくというコンセプト、大きな構想が市当局にあるんだろうと思う。非常にいい発想だなと思うし、今までにこういう発想はなかったのではないかな。花巻駅の東側で駅を中心に新しいまちづくりが今から始まると期待をもっている。病院跡地は遺跡が近くにあり、遺構が出た場合、さらに時間がかかる。また、高低差があるので、造成整備に費用が発生。厚生病院跡地のようにヒ素が出たら時間がかかるなど。国からの補助金があるうちに、また合併特例債が発行可能なうちに、早く建ててほしい。設計について、地元や県内には素晴らしい設計士がいる。国立国会図書館との連携に取り組んでほしい。高齢者の情報源はテレビや新聞、雑誌しかない。他の図書館に行かず、難しい手続きをせずに、近くの図書館で情報を得られるのはうれしいので取り組んでほしい。	国立国会図書館等の他の図書館との連携について、検討している。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
14	その他	子どもが図書館に通いやすい空間、多少騒いでも、受け入れてくれる空間という話、すごくいいなと思う。図書館で静かにしなさいって言われ続ければ、嫌になって図書館から足が遠いしまうんじゃないかって。子どもはもちろん、親御さんも他人の目を気にせず本に集中、子どもと楽しくできる場所、空間がある。子育てする立場からすると、そこがすごい気になっていたのが安心した。その他にもやっぱり勉強に集中したい方の空間とか、そこをよく考えて作りたいという言葉聞いて安心したし、すごく楽しみになった。ぜひ充実した図書館を作ってほしい。	最近の図書館は、静かに読書したい人のための静かな部屋があったり、グループで話ができる部屋やスペースがあったり、子どもたちが騒いでもいいスペースがあったりしている。そのようなたくさんの人に利用される図書館としたい。
15	旧総合花巻病院跡地	一関図書館も駅前に建設反対意見があり、市民にアンケートをとった結果、今の場所になった。一関のような図書館が花巻にできると思い期待していたのががっかりした。自分を含め、周囲にはまなび学園周辺を希望する人がほとんど。駅を使う高校生は市外の生徒も多い。高校生はまなびのロビーをたくさん使っている。今の図書館も利用されている。なはんプラザを高校生に開放してはどうか。	なはんプラザは2階に学習コーナーを設置した。今はコロナで使用できないが、学生から要望があって設置したものの、R2にワークショップを行ってその際にも皆さんに意見を聞いてアンケートも行ったが、その際は場所についてはスポーツ用品店を希望する意見が多かった。ただそれだけで場所を決めるのではなく、皆さんの意見を聞いていきたいとしてきた。検討会議ではそれぞれいい場所として意見があったが、スポーツ用品店の場所がいいまたはどちらかというといいとの意見が多数あり具体的にJR東日本と交渉したいというもの。スポーツ用品店を希望する方もいることをご理解いただきたい。
16	旧総合花巻病院跡地	過去の新聞でまなび学園周辺を希望する人が多いと見た。自分の周囲もまなび学園を希望する人が多い。見晴らしも景観もよく、静かに読書するには最適だと感じる。検討会議とかワークショップに出れるのは限られた人で情報を受け取れる人じゃないと参加できない。市民の意見を反映しているとは思えない。市民アンケートを取ってほしい。市民が本当にどこを希望しているのか、もう一度一方的ではなくやってほしい。	建設場所については、決定しているものではない。市民の皆さんの声を聞いて進めたい。検討会議ではそれぞれいい場所として意見があったが、スポーツ用品店の場所がいいまたはどちらかというといいとの意見が多数あり具体的にJR東日本と交渉したいというもの。スポーツ用品店を希望する方もいることをご理解いただきたい。
17	整備費	駅にしてもまなび学園にしてもいくらかかるかわからないのでは比較できない。最初からJRに決めてしまうのは違うのではないのか。今日の説明会では市民の意見を聞いていないのではないのかという意見があったので、ここに人だけでもどんな割合か聞いてみていいのではないのか。	駅前に決定したものではない。建物に関してはどちらに建てるとしてもほぼ同じ金額ではないかと考えられる。病院跡地では駐車場などの造成の必要があり、駅前だと立体駐車場分があるが、駐車台数の精査が必要であり事業費も明示できない。場合によっては3階建てとなる。いずれお示したいと考えている。候補地は多数決で決めるものとは考えていない。皆さんからご意見を聞いて、この場でどっちと決めるものではない。今日の説明会では病院跡地を希望する声が多かったと認識している。ただ、駅前がいいという方もいるので、そこをご理解をいただきたい。
18	整備費	花巻病院跡地は更地にしてから市でもらい受けるのではないのか。更地にして有害物質も撤去してから市で買い取る交渉となるのか。	更地にするのは花巻病院側。値段交渉はこれから。その時点での土地鑑定をしてもらい協議すると協定で決めている。
19	旧総合花巻病院跡地	この図書館の問題は、2年前に市長が駅前に住宅のついた図書館を建設すると突然発表し、図書館問題の発端となった。本来であれば市長が来て直接市民の意見を聞くべきと思う。市民の声を聞きに来てくださいと市長に伝えてほしい。建設場所について、検討会議でスポーツ用品店敷地を希望する委員が多くそれを踏まえ第一候補として当該用地を購入するという提案だが、この検討会議が公正で客観的に討論されたか疑問。6月議会で市長が、旧花巻病院跡地を希望する委員は一人と言っていて驚いた。市議会の特別委員会では建設場所についてのアンケート調査を行ったが、まなび周辺を希望する人が多かった。また、図書館を考える会がアンケート調査したが、まなび学園を希望する人が多かった。たった一人だけというのは花巻市民の意向が反映されているか。構成が偏っているのではないのか。検討会議では、基本構想の理念を実現する場所を検討してほしかった。検討会議では図書館建設と橋上化を同じ土俵の上で検討すべきと言っている委員もいる。図書館と橋上化は別だと考える。自分は橋上化に賛成。西口利用者の利便性のために必要と思うが、まなび周辺に図書館はつくってほしいと思っている。橋上化できれば東西の交流が活発になると市長が答弁しているが疑問。花南地区の橋上化の説明会では、地下道を通っているJRの利用者以外の方がどのくらいいるかは調査していないとのこと。橋上化しても駅前には活性化しないという発言も聞いている。橋上化と図書館は別物ではないのか。	住宅を併設した構想は市として最初に市議会に公表したものであり市長が突然発表したものではない。市長は皆さんの要望も受け意見交換もしている。検討会議の委員に偏りがあったかという点について、関係団体から代表を出していただいて意見をいただいている。場所を決めかねる方もいたが、皆さんでどんな図書館が良いかを考えた上で場所について議論してもらったもの。議会のアンケートについては、住宅との複合施設構想の段階のものであり現在は単独の図書館を考えており状況は異なる。WSでのアンケートもっており、その際はスポーツ用品店を希望する声が多かった。市民と対話をしながら決めていきたい。まずはJR東日本に条件を聞く交渉をしたいと考えている。検討会議の会議録は委員に確認をした上で公表している。委員同士の話し合いもした結果となっている。各回の会議録を読むと、花巻病院跡地を希望したのは1人だった。橋上化によって東口西口の利便性が向上し、魅力的なまちになることで、民間投資が増えるなどし、活性化の起爆剤にはなると考えている。松園の市政懇談会において、市長が橋上化と図書館がセットという発言があったとのことだが、9月議会でも答弁しているが、そのような趣旨ではない。JRは図書館整備に関わらず橋上化には積極的である。橋上化をしなくてもスポーツ用品店敷地の協議に応じるともいわれている。一緒に進めているものではないことをご理解いただきたい。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
20	その他	市としては新花巻図書館をいつ着工目標にしているのか。いつ開館する予定なのか。場所はどちらでもいいので、早く建設してほしい。	今の建物古くなっているので早くしたい。場所を決めて基本計画を策定してから設計、建築となるので、いつできるとはお話しできない。
21	旧総合花巻病院跡地	まなび学園は今日も利用者が多かった。その隣に図書館が建つことは素晴らしいと思う。市長は市民の声を聞きながら公平に進めると言っているが、実態はどうか。本当に市民の声を聴いているか。WSも検討会議も限られた人たちではないか。市長は自分たちが集めた署名にケチをつけた。財政面については、駅前に建てるに10億余計にかかると議員が言っていた。そのお金は他に回すべきではないか。橋上化でも40億かかるかと聞いている。みんなJRにお金が行くのではないか。	新花巻図書館を考える会からも検討会議に委員として入っている。また直接市長も要望やお話を聞いてきた。署名は住宅を併設しJR東日本から土地を賃貸借する複合施設構想について反対するというのが趣旨ととらえている。市として署名は重く受け止め、複合施設構想については白紙と公表されている。橋上化と図書館は別の事業であり一緒という発言もしていない。経費も仮に30億かかっても1/2の補助があり、残りは合併特例債を入れる。駅前に建てた場合とまなび周辺に建てた場合いくらかかるかについては、JRと交渉をしていないのでわからない部分がある。立体駐車場についても補助があるが、駅の方が病院跡地に建設するよりも建設費がかかることは予想されるが、まったくJRと協議しないで候補地から外すことはできないので、まずは交渉してほしいというもの。
22	旧総合花巻病院跡地、整備費	説明を聞いて、とてもいい施設になると思った。それぞれの候補地でどのくらい事業費がかかるか気になった。どちらにしる、施設を建てることには賛成。これからあと何年歩いて図書館に通えるかわからないが、行ける限り新しい図書館を利用したいと思っている。なるべくお金をかけない場所に建ててほしいが、少しはJRの方がかかるということか。花巻病院跡地は立体駐車場にはならないのか。立体駐車場は不安かと思う。説明を聞いて図書館は憩いの場として使えると思った。自分事として考えていかなければならないと感じた。自分としては病院跡地に建ててほしいと思った。	駅前と決まったわけではなく、まずは具体的に交渉をしたいので市民の意見を聞いてから交渉を進めたいというもの。土地の価格は不動産鑑定をした上で市とJRが交渉し進める。駅前の場合は立体駐車場を整備したいと考えている。そちらは少しかかる想定しているが、財源を確保しながら整備したい。花巻病院跡地についても整地をするために費用がかかるが、今の想定では駅前の方が費用がかかるのではないかと予想している。駅前に整備した場合には高齢者や障がい者向けに平面の駐車場も確保する想定。立体駐車場は不安という声もあるが、雨や雪に濡れないのでいいというご意見もいただいている。
23	整備費等	活気ある駅前への期待と書かれているが、質の高い学びが提供される場として図書館を期待する。教育委員は場所についてどう考えるか。JRとの交渉について、交渉にどれだけの時間をさくのか。交渉期限を設けて交渉に当たるつもりか。交渉価格のめどはあるか。推定でも整備費がいくらかかるかわからないと判断できない。交渉はトップセールスで行うべき。	教育委員会には協議会で検討状況について説明している。建設場所に関する具体的な発言は今のところない。JRとの交渉は、これから交渉を行うので用途は具体的に申し上げられない。できるだけ努力して交渉していきたい。土地の価格は面積によるので、それも含めて交渉したいというもの。
24	その他	決定のプロセスは、検討会議がOKとすれば決定するのか。集約の仕方はどうなるのか。議会のアンケートではまなび学園周辺の方が多かった、考える会の署名もあった。費用対効果等は議員等で考えてほしい。橋上化も含め総合的に有効に予算を使ってほしい。なぜこんなに時間がかかっているのか。橋上化と図書館のメリットを出して比較した方がいいのではないか。もっと方向性を示してほしい。予算や建設の議論は市民はできない。利便性のことであれば市民は意見できる。このあと検討会議で決めるのだろうか議員にも理解してもらうことは必要だと思う。いずれにせよ予算はなるべく縮小して建設してほしい。	検討会議は基本計画の試案を検討する会議であり、決定する機関ではない。ご意見をいただき、事務局としてはJRのスポーツ用品店敷地が望ましいという意見が多かったととらえている。市が説明会を行い、実際に市民がどういう意見を持っているのか聞いている状況。ご意見は多数決ではなく、意見を集約し総合的に判断するという事になる。その上で交渉すべきと市が判断すれば交渉に進む。議会のアンケートは、住宅複合構想案に対するもの。新花巻図書館を考える会からも住宅複合案に対する署名をいただいた。今は図書館単独で整備したいと考えている。今後も当然議員にも説明していく。
25	その他	教育委員会議で基本方針はわかりづらいので、わかりやすくビジョンや将来像を示した方がいいのではないかと意見があった。同意見である。まずはビジョンを示さないと建設場所は決まらない。基本計画試案はまだ未完成なので、早く案を計画室で作り提案してほしい。	基本方針は平成29年に市民参画も経て作成したもの。基本方針を変えとなればまた何年もかかってしまう。現在この基本構想を踏まえて計画を作っている。教育委員からはわかりやすく端的に説明できないかのご意見があった。わかりやすいキャッチフレーズが必要であれば定めていくこともあるが、今の段階ではこの基本方針に基づき進めていることをご理解いただきたい。
26	旧総合花巻病院跡地	図書館と橋上化が市民の間で迷走している。市長の市政懇談会の発言、定例記者会見の発言。一緒なのか、別なのか。一緒にした方が活性化につながると思うが、なぜ別にするのか。橋上化だけでは活性化は難しいとの発言もあった。巨額な経費を投じるのであれば、行政のトップはランドデザインを描くべき。	橋上化と図書館整備は一体になっているわけではない。どちらかが実現しなくても進む。駅の橋上化は図書館の場所に関わらず、活性化の為に必要と議会でも答弁している。「JRの橋上化だけで活性化は難しい」と発言したが、橋上化をするだけで駅の乗降客が増えることを期待するものではないという意味。ただ、環境を整えてまちが魅力的になることで、花巻に住んでみよう、お店を出してみよう、投資してみようということが将来的に期待できると考える。図書館は基本構想を定め、それに基づいて進んでいることは理解いただきたい。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
27	旧総合花巻病院跡地	基本構想は素晴らしいもの。基本構想にふさわしい場所はどちらか、考える会のパネルディスカッションでも検討した。その内容も踏まえ、場所は病院跡地を含めたまなび周辺が適切ではないか。子どもからお年寄りまで行ってみたくするのは病院跡地。駅は税負担を増やす。病院跡地は市街地の中心、まなびは教育文化の拠点、中央図書館は市街地の中心がいい。宮沢賢治が教鞭をとっており、縁のある場所。ぜひ病院跡地に建設してほしい。検討会議の委員が「まなび学園周辺であればイトーヨーカドー側からも入れるようにすれば活性化の要素になる。花北地区と市街地を結ぶ教育文化の施設として重要な役目を果たす。素敵な遊歩道を作ればいい。城跡なので、史跡を守るという観点からも緑地公園化してそこに図書館が建てば素敵な花巻の財産ができる」という発言もあった。	駅前については基本構想に即していると考えている。検討会議で真剣に議論いただいた。基本構想に基づきどのような図書館が望ましいか考え、そのうえで検討会議ではJRのスポーツ用品店という声が多かったので具体的に交渉したいというもの。イトーヨーカドー側からの道路については建設部で検討したが、高低差があるため厳しいと考えている。
28	その他	スポーツ用品店はどう考えているのか。今営業しているが、その方々の保障もするのか。立体駐車場は使いづらいのではないかと。説明会の日時は、昼の時間が少なく主婦や女性は参加できない日程になっている。もう少し時間や検討してほしい。平日の日中を増やしてほしい。	スポーツ用品店の土地はJR東日本の土地で、JRが貸しているテナント。スポーツ用品店と協議することではない。スポーツ用品店は4号線沿いに系列店もある。立体駐車場は不安というご意見はあるが、最近の立駐は広く使いやすいところもある。検討会議では、逆に雨や雪にあたらずいいという意見もあった。休日の日中、またインターネットによる説明会も開催している。
29	その他	住民の声を聴くとやっているが、検討会議の意見を踏まえて候補地を決めている。アンケートを取ったらどうか。ワークショップや説明会に参加できない、来ない人たちの声を大事にするべきではないか。	建設場所を決定したのではない。なにも示さずにアンケートというのは自分の今の状況での回答になる。説明会をして市民の皆さんの意見を聞いているもの。
30	旧総合花巻病院跡地	18時～20時は女性が最も忙しい。土曜日曜の午前や今頃（午後）の時間帯にして、旧花巻市内の振興センターで日中の説明会を増やしてほしい。女性の声をもっと聴いてほしい。2019年に一関の図書館を視察した。図書館が避難所の役割も担うと話されていて、市民に対する配慮に感動した。駅前に整備してはそのような設備をつくれるスペースがない。もし災害が起きたら、命を守れるのか。病院跡地であれば、広い敷地があり、災害時に対応できる。病院跡地につくってほしい。病院を解体した後の広い敷地、駅に図書館をつくったらどう活用するのか。無駄な買い物をしてほしくない。検討会議があたりかも決定したような発言をしている。検討会議の委員からは荷が重いとの発言もある。	検討会議で決定したものではない。委員の意見を踏まえて、JRと協議に入らせてもらいたいというもの。
31	整備費	駅前のJRの土地の価格は分からないと思うが、病院跡地の土地は算出できているのか。まなび学園周辺の道路の整備費を含めると、駅前の方が安くなる可能性もあるのか。	駅前の土地については、JR東日本と交渉しないとわからないが、金額としては1億～2億の間と考えている。双方で鑑定・協議して金額を決める。病院の方もこれから土地を買うが、花巻病院と鑑定し協議して決定する。建物は4,500平米で考えているので、建設費はどちらも変わらないと考えている。また駐車場や造成については今後精査が必要と考えている。道路の整備を含めると、病院跡地に整備した場合の経費もかなりかかると考えているが、どれくらいというのは精査が必要。ただし歩道の整備は、図書館の建設に関わらず整備したいと考えている。
32	その他	ネットワークは県立高校だけか。私立高校や定時制の高校等など県立に限らず広くとらえてほしい。さらに小中学校だけでなく保育園・幼稚園も入ってもらえればいいと思う。意見を聞いた高校生は卒業してしまい、花巻を離れる人も多い。新しい図書館ができてそこで子育てができて、花巻はいいところだなと思ってもらえるように、スピード感をもって図書館をつくってほしい。	私立高校も含めてと考えるので記述に注意する。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
33	旧総合花巻病院跡地	月曜日の花南地区の説明会にはぜひ市長に来てもらいたい。2017年に基本構想ができ、立地適正化計画では建設場所をまなび学園としており、期待していたが、2021年に駅前に賃貸住宅との複合案が出され、今日の図書館問題の発端となっている。私たちの声を聴いてほしい。検討会議ではスポーツ用品店を希望する声がおおく、市としてはそれを踏まえ第一候補としてJRとの交渉をしたいという提案。検討会議は公正だったのか。検討会議が基本構想実現の観点から審議されたのか。橋上化が図書館を駅前に建設するための道具にされている。基本構想に基づいて場所を検討してほしい。検討会議の委員や市当局も、高校生の利便性を図ると盛んに言っているが、基本構想では「先人が育んできたまなびの精神を受け継ぐ、図書館が次世代を担う子どもの読書活動を支援し、豊かな心を育てる」としている。この部分が一番重要と考える。学校に入る前から図書館に親しんで、また来たいと思う図書館でないと将来に禍根を残す。そのためには敷地も余裕があり、自然環境にも恵まれたまなび学園以外ないと思う。私の娘は孫をよく北上の図書館に連れて行って、本を読んだり遊んだりしていた。小さな子どもから利用できる環境、ここは高校生が利用しづらいかというまなび学園にずいぶん高校生が来て勉強していた。決定的に不便な地ではない。一番利用しやすい場所だと思う。	立地適正化計画にはまなび学園周辺への移転を書いていた。平成29年に新花巻図書館の基本構想を作った段階では、花巻駅に近い場所への建設も検討する必要があり、具体的に場所は示していない。住宅との複合施設構想は現段階では考えていない。社会教育委員や図書館協議会委員、利用団体の代表者などからなる検討会議で意見を聞いてきたものであり会議は公平で公表もしてきた。また皆さんからの要望も聞いて考えてきたもの。病院跡地がいいという要望もあるが、駅前がいいという要望もある。駅の橋上化と図書館が一体のものではない。駅の橋上化が実現したとしても図書館が駅前につくことにはならないし、その逆もそうである。一緒に進めているものではないことをご理解いただきたい。
34	その他	結論をいつだせるのが全く見えない。市当局と市議会是对立関係にあり、いつまでたっても決められないのではないか、住民投票をやればよい。ティーンズとは何か。カタカナ語が多く、年配者にはわかりづらいので工夫をして欲しい。	意見を聞いて決定していきたいと考えており、皆さんの意見を聞きたい。JR側の条件が全く分からないので、まずは交渉したいというもの。カタカナ語や専門用語は説明の中で解説しているが注意する。ティーンズは10代の意味。
35	その他	第一候補地と記載されると、通常は建設場所が決定したものだという認識になる。現時点では、候補地の一つというような表現が適切ではないか。	この資料は検討会議でご承認いただいたものであり、資料はこれで説明するが留意する。
36	スポーツ用品店敷地	交通至便で、多世代にとって利便性の高いJR花巻駅前とすべきと思う。図書館建設の計画がであたりにコミュニティの研修で多賀城市の図書館を訪れた際、利便性の高さに感動した。無人の貸出システムがあり、図書館の閉館中でも通勤にあわせて本の返却ができたり、ベビーカーを押しながら歩いているお母さんがいたり、子どもトイレなど、使い勝手がよかった。	多賀城市の図書館は駅のすぐ近くにあり、立体駐車場が整備されている。今の花巻図書館は子ども室が2階で狭いが、近年の図書館は子ども室が広い、騒がしくてもよい部屋がある、子ども用のトイレが整備されているなどしている。
37	その他	現時点で既に図書館建設地をJR所有地に決定しているものではなく、JRとの交渉次第では別の場所にあることがあり得るか。	駅前を希望する方もあり、そのような状況で、まずは条件を明らかにするため、JR東日本と協議したいと考えている。建設場所を決定したというものではない。
38	旧総合花巻病院跡地、整備費	説明を聞いたうえで、この図書館を建てるなら病院跡地しかないと感じる。狭い土地に使い慣れない立体駐車場では不安。JR花巻駅の乗降者に比較し、まなび学園の利用者も多い。自然が多い。眺望が良い。静か。場所を決定せずにJRから条件を聞くことについてはよい。	まなび学園の利用者も多いが、在来線では花巻駅利用者は多いほうであり、利用人数は駅のほうが多いので単純に比べることはできない。立体駐車場については、雨や雪を防げてよいという意見もある。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
39	旧総合花巻病院跡地	金曜日、土曜日とまなび学園で開催された説明会に参加。市長に出席してほしいと要望したが、本日もおらず残念。私たちの生の声を聞いてほしかった。2017年に基本構想ができ、立地適正化計画では建設場所をまなび学園としており、期待していたが、2021年に駅前に賃貸住宅との複合案が出され、今日の図書館問題の発端となっている。私たちの声を聴いてほしい。検討会議ではスポーツ用品店を希望する声がおおく、市としてはそれを踏まえ第一候補としてJRとの交渉をしたいという提案。検討会議は公正だったのか。検討会議が基本構想実現の観点から審議されたのか。検討会議では高校生の利用が増えるのではないかと、橋上化になれば人の往来が増えるのではないかと意見が出ているが、橋上化は西側の利用者の利便性が増すという部分的な事業ではないか。図書館の整備は全市的なもの。基本構想に基づき、先人の精神を子どもたちに伝えるということが大切ではないか。花巻市は農業・観光・学びのまちとして発展させざるをえずと考えており、北上市のように工業地域としての発展はできないし、そこを目指すべきではない。環境を含めて基本構想の精神を大切にすべき。敷地が広く自然が残っていて眺望の良い病院跡地にするのか、コンクリートに囲まれた駅前とするのか、病院跡地のほうが良いに決まっている。まなび学園とも連携でき、宮沢賢治が最初に教鞭をとった地ということから、ふさわしいように思う。病院跡地の購入について、あの土地は花巻市に帰属するものと思っていたが、違うということか。市議会特別委員会の提言では市の土地に建てることと書いてあるが、特別委員会でどのように認識していたのか。	賃貸住宅併設の複合構想案はあくまで案であり、これから市民に説明していく予定だったもの。市長の独断ではなく我々も考え市として議員に説明したもの。皆さんの意見や要望も市長は聞いている。市民との対話や市政懇談会などの機会もあり、再度要望がある場合は時間をとって対応すると言ってほしい。場所を決定したものではないということについて、これまでも説明してきた。条件を明らかにするため、JR東日本と交渉したいという説明会の趣旨について、ご理解いただきたい。病院跡地は現在市有地ではない。解体後に購入するという協定が結ばれたもの。金額等について未確定。市議会特別委員会の提言は立地適正化計画の区域内で市の提案する場所に建てるべきというもので、市有地とするというもの。委員は基本構想について熟読したうえで検討を行っている。広さについては病院跡地のほうが広いが、交通アクセスや利便性の面から駅前のほうが良いのではないかとこの意見があった。検討会議でも敷地の広さや緑、まなび学園との連携に関するご意見があった。一方で、駅前のなはんプラザとの連携に関する意見もあったことはご理解いただきたい。宮沢賢治との関連について、まなび学園は花巻農学校があった地など、縁ある地ではある。一方で花巻駅も作品の舞台となっている。どちらも条件の良い候補地ではあるが、利便性の良さから駅前を候補地とする意見が多かったと考えている。病院跡地は現在市有地ではない。解体後に購入するという協定が結ばれている。金額等は未確定。
40	スポーツ用品店敷地	栃木に住んでいた。那須塩原市に「みるる」という図書館ができた。黒磯駅の直近にある。花巻市と規模も近い。駐車場は70台弱。新花巻図書館の計画に近い。昔の黒磯市の駅は閑散としていたが、「みるる」が出来てまちが大きく変わった。素晴らしい図書館なので、そのまわりにもいろいろなのが出てきて、まちづくりがうまいと思った。リノベーションなども点在させて、そこが線でつながっている。花巻でもそういう拠点として新しい図書館ができることを期待している。	建設途中に見に行ったが、駅に隣接している。当時は周りも閑散としていた。その後どうなっているのか、職員を派遣して図書館や市の職員から話を聞きたい。参考となる事例等があればまた教えていただきたい。
41	旧総合花巻病院跡地	せっかくの説明会なので、アンケートを取る必要があるのではないかと。病院跡地を希望するが、まなび学園にきた人が結構来ると思う。将来的なことを考えて有利。新興跡地を取得すれば、庁舎を建てたり、文化会館を持つてくることもある。場所の問題は、市議会議員に意見を吸い上げてもらい、丁寧に議論を深めてもらいたい。	新興跡地は整備にお金がかかるので市民からの反対もあると認識している。まなび学園はあと30年弱使いたいが、その後一体をどう整備するか将来的に検討が必要と考えている。
42	整備費	場所がメインになっているが、10年以上検討されているが、どこで落ち着くのか。予算はどちらも同じ程度か、同じ建物になるのか、具体的に提示してもらえるといい。映像等で見せてもらえると理解しやすい。予算はどちらがかかるのか、JRとの協議状況はどうなっているのか。建物の階数は、建設は地元業者を優先するのか。	建物の建設費はどちらもあまり変わらないと考えている。駐車場や土地の購入にどのくらいかかるかは、JRに交渉をしていないので具体的にお示しできない。花巻病院の跡地は市が取得することについて協定を結んでいるが、土地の金額は今後協議を行うので、決まっていない。その中で具体的ににかかるのか、お示しづらい状況にある。立体駐車場は5～6億という試算もあるが、駐車場の整備について、どのくらいの駐車台数が必要か精査する必要があり、具体的に決まっていない。建物は現段階では2階建を計画している。地元業者への発注については要望も受けているので配慮する必要があると考えている。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
43	旧総合花巻病院跡地	第一候補地としてスポーツ用品店と書かれると、決まっているように感じる。今の駅周辺の駐車場は有料だが、図書館ができた場合は無料になるのか。無料券は手間がかかる。駅前には反対。うるさいのではないか。平日の日中はリタイア後の年配者や子ども連れのお母さんは車利用が多い。駅前には車通りが多いので、まなび学園の方がいい。通勤で電車を使う人もいるが、図書館が開いている時間に駅を利用しているのか。学生も難しいのではない。各地域に図書館がある。旧花巻地域の人のうち、どれだけの人が電車できて利用するのか。バスの便もどれだけあるのか。静かで広いところ、立駐ではないところを希望する。なはんプラザでイベントするとすれば図書館の駐車場が足りなくなるのではない。来たいと思う図書館ができれば来るのではない。働いている人は休みに来ればいい。開館時間を長くすればその分人件費もかかる。今の図書館を若い人が使っていないのは、今の図書館が魅力的ではないからではないか。まなび学園には高校生が来て勉強している。学生がまなびへ行くのは苦ではない。まなびでイベントをやるという話があったが、この駐車台数が整備されれば緩和になるのではない。病院跡地は見晴らしもよく、良い場所に感じる。	駐車場料金は、図書館利用者は無料にしたい。今の建物に求められる性能として、熱効率のいい施設をつくり必要がある。国の補助金をもらう場合にも性能が関わってくる。どこに建てるにしても、うるさいということにはならないと考えている。イベントはまなびでもやっている。どちらでもイベントがあれば駐車場はあふれる可能性はある。高校生がまなび学園で勉強していることは承知している。高校生とも意見交換してきた。その中でまなび学園まで行くのは大変という声がある。そのことについては検討会議でも話をしている。高校生からはまなび周辺の道路が怖いという意見もあり、そういう点も委員は考慮されたのではない。今後条件の整理が必要と考えるので、まずはJRと交渉し条件を整理し、改めて丁寧に説明をしていきたい。
44	旧総合花巻病院跡地	建設候補地はまなび学園周辺を希望する。サービスの種類で利用者の視点に沿ったサービスが大事だと思う。そこを読むと、観光客とあるが、自分が観光客であれば、駅よりはまちの中を散策して、まなび学園周辺は花巻を感じられる場所なので、観光客の立場に立ってみると、駅を降りてすぐ図書館に入ろうとは思はないのではないか。まなび学園は空気や自然を感じられる。山も見える。あそこに図書館があれば、気分的にいいかなと思う。	ご意見として承る。
45	その他	花巻の歴史が好きで勉強している。花巻の図書館にしかない古い新聞があるが、もうぼろぼろ。北上はしっかり保存している。今のままだとダメになってしまう。すぐにデジタルにして北上の和賀新聞を見てほしい。広報大迫で大迫に生きるという連載があり、大迫の歴史を調べるのに貴重だが、ぼろぼろで閲覧禁止となっている。そちらにも目を向けてほしい。	貴重資料のデジタル化についても会議でご意見いただいている。方針にもあるので進めていく。
46	その他	駅前の用地がスポーツ用品店敷地と、どちらかというと駅周辺という意見があるにも関わらず、なぜスポーツ用品店敷地に集約されたと考えているのか。なはんプラザ東側駐車場も候補地となっていたはず。用地取得や解体にお金がかかる。決めた根拠は説明されていない。今の駐車場に整備すれば1階を駐車場にしてもいい。エレベーターを使う人にとっては関係ない。なはんプラザと連携しながらもっといい図書館になるのではない。なぜ難しい条件の方を選ぶのか。課題の中には今の図書館で対応できるものもあり残念に感じる。それは市の怠慢ではない。デジタル化は今すぐにでもできること。新しい図書館を持っていたらぼろぼろになってしまう。	駐車場の場所については、駐車場も高頻度で使用されている。敷地面積が狭い。建てるすると3階以上になる。基本構想で定めた建設場所に関する方針に基づくデータを委員へ提示している。示したデータは例えばまなび学園でいえば、道路の幅やバスの利用時間など、その上で議論いただいている。今利用していない方に利用してほしいという視点で、中高生の利用が少なく、60歳以上の方の利用は多い。その中で、今使っていない方が使ってくれる可能性があるのではない。という視点でスポーツ用品店を希望されたのではないかと受け止めている。そういう経過があったということをご理解いただきたい。
47	その他	なはんプラザ駐車場に図書館をつくってはどうかと考えていた。市長はスポーツ用品店敷地と決めて、市民の意見を聞く余地がない。JRの売り手市場の交渉となる。病院跡地は買い手市場。利害関係が異なる。考える会の集まりに顔をだしたが、真剣に図書館を考えていた。場所の問題は市長が引き下らない。花巻市の文化政策を無視している。未だに駅前構想の尾を引いている。花巻は農業で生きていくとしている、農業生産で発展するまちとして位置付けてほしい。盛岡と北上のベッドタウンという発言があったがどうか。そんな構想はどこにも出ていない。	駅前に住宅を併設する複合施設の構想案については市議会からのご意見等もあり現段階では考えていない。議論を重ねたなかで、駅前がいいというご意見があったということもご理解いただきたい。そのような意見がある中で、JRと交渉せずに、その場所を検討しないというわけにはいかないと考えている。
48	スポーツ用品店敷地	2つの選択肢なら駅前がいいと思う。旧花巻病院周辺の道路が狭い。出入りがしづらい。今花巻で人が集まるのはヨーカドーやアルテマルカン桜台店付近ではないか。ヨーカドーの近くに、ヨーカドーと駐車場を共有してはどうか。バス停も立派でよいのではない。テレビ等で先進的な図書館を見たことがある。そのような素晴らしい図書館ができてほしい。映像をスクリーンで見られるような設備が欲しい。図書館に行けばテレビ番組（映像の世紀）が見られるような。本だけでなく、映像を見ながら語り合ったりできたら。	ご意見として承る。ヨーカドー周辺は都市機能誘導区域外（浸水区域の関係）のため、補助金がもらえる区域ではない。いい場所ではある。映像について、DVD等最新のものをに入れていきたい。オンラインで配信されるような時代になりつつある。原盤がなくても利用者の端末で見られるようになるかもしれない。最近の図書館はいろいろな使われ方をする施設となっている。みなさんのアイディアを聞きながら作ってきたい。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
49	スポーツ用品店敷地	自分は駅前がいいと思っている。	
50	旧総合花巻病院跡地	説明会へは2度目の参加。今まで図書館を利用する時間的余裕がなかったが、新しい図書館が楽しみ。早く実現してほしい。H24の市民懇談会の提言を読んだ。望ましい立地について、誰もが利用しやすい場所等とのこと、もっともだと感じた。太田はバスが通っていて、笹間は通っていない現状。駅にできても笹間の人は行くことができないのではないか。笹間に住んでいてつまらないと感じている高齢者もいる。検討会議での発言について、疑問を感じる。スポーツ用品店敷地にこだわるのはなぜなのか。他の会場の参加者数など、様子について教えてほしい。現状や課題について、若い世代や子育て世代が利用できるようにとのことだったが、駅にできることでその層の利用が増えるのか疑問に思う。女性はこの時間に参加しづらい。将来の負の財産にたくない。駅前に建てて利用が増えるのか疑問。先人について調べたくなった時、近くに図書館があってほしい。まなび学園で勉強したついでに図書館に行ければ。高校生は駅の近くがいいかもしれないが、私はまなび学園の近くに建ててほしいという意見。周囲に図書館に対して興味のない人が多い。今日の参加者が少なすぎてがっかり。	スポーツ用品店敷地にこだわっているわけではない。検討会議ではスポーツ用品店敷地がよいという意見が多かった。説明会では病院跡地を希望される方が多いが、スポーツ用品店跡地を希望される方もいる。市民団体等から病院跡地を希望する要望も駅前を希望する要望も出ている。このような中で、JR東日本と交渉してみたいということ。どちらもよい候補地。この時点で場所を確定し、片方を検討しなくなるのではなく、JRと協議していきたい。検討会議では1年間意見交換しながら検討を進めてきた。病院跡地は広くて緑があるとの意見、スポーツ用品店は利便性が高いとの意見だ。JRと交渉して条件を明らかにしていきたい。これまでの参加者数について、10回で150人ほどご参加いただいている。
51	その他	新しい図書館に期待することがたくさんある。時代が大きく変化していく中で、図書館の役割も変化している。人口減少・経済の縮小など。図書館の役割は歴史・文化を伝えることだけでなく、イノベーションを起こす起点となることも含むのではないかな。要望として、創造の場、イノベーションが起きる場としての図書館ということを考えてほしい。	基本構想に「情報を地域や産業の創造に結びつける施設として、まちや市民に活力と未来をもたらす図書館」と謳われている。レファレンスサービスで、産業振興に貢献している館も多くある。参考に進めていきたい。
52	スポーツ用品店敷地	花巻駅前の候補地で納得の立場。理由は、40年50年使われることを考えると駅はずっとありつづけるので、自分が歳をとっても通いやすいと考えた。今デジタル化が進んでいて、音楽や映像資料を取り扱っていく中でそもそもCDなどがなくなるかもしれないという話だったが、そういったITや最先端のところは今検討しておかないと5年後10年後に乗り遅れてしまうと思うので、今の段階で場所がどこにせよ、先取りした見方が必要。メディアへの対応についてどう考えているか。ソフト面や中身についてはどのくらいの頻度で見直しがされるのか。	電子図書は次々システムができていく状況。DVDなども古いのではという考えもあるが、今のストックも活かしたい。たとえば16ミリの資料もあって、逆に貴重である。一方、すでに映像もネット配信が多くなっており、先進の事例や大学の先生からアドバイスを聞きながら先を見て取り組みたい。ただどうしても作った段階で古くなっていくので、変化に対応できるようにシステムや空間を考えていきたい。最新の情報をつかみながら進める。ソフト面の見直しやシステムの更新頻度は検討していく必要があるが、それは今後になる。新しいものを考え取り入れるのに人材が必要であり、人材育成が重要と考えている。
53	スポーツ用品店敷地	説明を聞くと駅前への建設が妥当かなと思う。しかし、なはんプラザでイベント等があると駐車場がいっぱいになる。イベントがなくても朝すでに駐車がいっぱいだったりする。立体駐車場ができたとしても、足りず図書館利用者が入れないということが心配。駐車場が混むのではないかと不安。何か工夫などはあるか。	駐車場については、現段階では、図書館すぐ近くに高齢者・障がい者用に22台用意できるのではないかと考えている。その他にはなはんプラザ南側の駐車場を2階立て立体駐車場にすると合わせて72台は確保できると試算している。今の図書館の利用状況を調査しながら、新しい図書館を作った場合にどのくらい車利用があるか概算で出した計算だったが、今後精査が必要。簡単や返却などはドライブスルーなどの例もあり便利になるように検討したい。

No.	区分	質問・意見等	市回答
54	旧総合花巻病院跡地	最近では災害が多くなっていて駅前が狭いので、子どもや老人、障がいがある人が安心して避難できるスペースがあるのか。市民の命を守る非難について市としてどう考えているのか。とても心配している。病院跡地であれば広さもあり、何か起きても非難できるという利点がある。まなび学園までの道路が不便という話があるが、駅からまなびまでは遠くない。東高校や南高校の生徒が寒くても暑くても歩いてきている。幸橋が不便というが、歩道をつけるという話もあり、旧4号から駅に向かって道路の拡張も進んでいる。役所やまなびに用足しをしながら、図書館利用が見込める。緑があれば散歩しようという気持ちになれる。駅前になるとそういうことができない。高校生は駅前がいいと話す、その高校生が大きくなって子どもがきたら、駅の騒々しい芝生で遊ばせられるのか。子どもは小さい時から心を育てることが大事だと思う。子どもは自然と触れ合うと落ち着くと保育園の先生が話していた。市ではどう考えているか。北上の図書館をよく利用したが、子どもたちが飽きたときにそばに文学館があって散歩させるとまた図書館に戻ってこられる。病院跡地であれば、公園をつくることもできるし、足りないものを増設していける。一関の図書館では防火水槽や自家発電やトイレなど非常時に対応できるようにしている。100年先のことを考えて図書館をつくるのであれば、広さが必要。JRと交渉に入って、市のトップとJRのトップが話し合って価格が決まっても、市民の要求はどうなるのか。私たちの署名はどうなるのか。市民の声はチャラになるのか。	説明会で病院跡地を希望する声もある。検討会議ではどちらとも決められないという人もいたが、スポーツ用品店敷地を希望する、どちらかという希望するという方が複数いたことから、JR東日本と交渉をしなければ、案も計画も立てられないのでまず交渉したい。駅前では狭くて避難できないのではという意見について、駅前はずでに区画整理されていて、歩道が設置され融雪の道路に整備されている。駅周辺で消防車など緊急車両が入れないということはない。一方、まなび学園周辺の幸橋は道路を整備すべきという声もあり歩道を整備していくと聞いている。1.5m幅の歩道。花巻南高校や東高校は駅から2キロ圏内だが、学校から駅まで歩いてきてそこからさらにまなび学園まで来るのが難しいのではないかと。まなび学園には1階のロビーで勉強している学生もあつたが、駅に学習スペースがほしいと要望があり、なはんプラザの2階に学習スペースを作った経緯がある。自然について、風とか小鳥とか花植物など子どもにとっては確かに大切だが、図書館で必要かというそうとは限らないと思う。自然に接する場は、学校や自宅、その他に体験できる場がある。今、場所を決める議論ではなく、候補地が絞られてきた中で、スポーツ用品店を希望する声もあつたので、場所についても有力な候補地として検討したいというもの。皆さんからいただいた署名については、R2.1月に構想として発表した賃貸住宅との複合施設構想に対して反対の署名と思っている。JR東日本から土地を借りて住宅をつけた図書館という構想だった。いただいた署名を無視しているわけではない。当時の構想は署名や議会の特別委員会の意見も聞いて上で白紙撤回。現段階では考えていない。その後もう一度図書館についてワークショップなどもしながら図書館をみんなで考えてきたものなのでご理解をお願いしたい。自然との触れ合いが子どもの成長に大切なこともわかる。ただ自然ではなく親子で遊びながら本を読めたり、遊具を置いている図書館などもある。いろいろな意見があり、検討会議でも駅から近い方が行きやすいのではないかと意見もたくさんあつた。電車を待つ時間や働いている方もちょとした時間に寄れるのではないかと、ということ、駅前にある図書館も検討すべきではないかと考えている。ご理解をお願いしたい。
55	その他	2020年1月に発表した複合施設案は白紙となったのか。複合施設とはどのようにイメージすればいいか。姉妹都市があることを活かし、欧米等に関する資料充実など、全国に誇れる図書館として欲しい。市民がこういう本が欲しいよって言った場合、買ってもらえる方法があるのか。市内に4つの図書館があるが、4つの図書館それぞれに図書を購入する権利があるのかについて伺いたい。	白紙撤回と報道されているし、現時点では考えはない。複合施設としての例としては県立図書館や紫波町図書館の事例。国際交流協会が扱っている資料などもあるので、連携について検討したい。リクエストサービスで希望の図書を探すが必要な場合は購入もある。資料購入費については、現在も4館それぞれに予算を配分し、各館独自に購入している。
56	その他	石鳥谷在住で、現在、紫波町図書館で勤務している。先ほど蔵書に関する説明があつたが、花巻図書館の目指されるものは、紫波町図書館の考え方に結構近いと感じた。紫波町図書館では、基幹産業である農業を支援するためのコーナーや必要な情報を入手できるデータベースを導入。また、図書館は通常、0から9までの分類で配架しているが、紫波町ではこのほかに、従来の分類にとわれないテーマ配架をしている。新花巻図書館でも蔵書構成や配架場所を含め、市民の方が利用しやすい図書館にすることが望ましいとして意見を申し上げる。	先進図書館を参考に検討している。ご意見として承る。
57	スポーツ用品店敷地	JRからスポーツ用品店敷地を購入できなかった場合、諦めるのではなく、賃貸借すればいい。賃貸借するとした場合、JRがいくらで土地を貸してくれるか具体的な金額はわからないが、市から説明があつた年間の運営コストの試算額（2億）に占める割合は1%にも満たないのではないかと。今、時代の変化は激しく、20年、30年度後にどうなっているかわからないのに、なぜ、市有地にすることにこだわるのか。遠野市だって市役所の一部が民間の施設に入っているし、北上市は生涯学習会館に一部そういった機能をいれている。そういう便利など、便利に使えるようにやっている時代なのに、市議会をみていると、いつまでも市有地でないとダメだという考え方でやっていると、そもそもそういった考えがおかしいと思う。	市議会の新花巻図書館整備に関する特別委員会から「建設用地は市有地とすること」という提言を受けており、市議会の意見は重視しなければならない。これを踏まえて駅前のスポーツ用品店の場所に建設するにはJR東日本から土地を購入するべきと考えている。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
58	その他	本日の趣旨は、検討会議における検討状況を説明しながら、JRのスポーツ用品店敷地を第一候補地としてJRと具体的な条件に付いて交渉してよいか、以上2点になるかと思うが、ここで市民から意見がでなかった場合でも、市は皆様から意見をお聞きしたという、そういう理解のしかたは甚だ疑問。さきほど、JRから土地を購入できなかった場合、借りてでもやれば良いのではという意見もあったが、私からすれば、JRと交渉をしていきたいとする説明会で、その推定価格もでていないし、JRとの間で事前交渉を一切やっていないようなので、スケジュール的にはどうなのか。ただでさえ遅れているのに、もっと時間がかかるのではないのか。本当にJRと交渉できる時間があるのか。そういった情報がわかるような説明をして欲しい。教育委員会の諮問機関は少なくとも3つ。教育振興審議会、図書館協議会、社会教育委員会。他方、本日説明で出てきた試案検討会議は、花巻市長が任命というか委嘱しているようだが、どういう性格の違いと認識しているのか。教育委員会が任命しなければならないのではないのか。教育委員会ではどのように建設候補地を検討しているのか。それを踏まえて説明会を開催しているということの良いかお聞きする。明確なスケジュールを示さないと、興味・関心が薄まるので、今すぐにスケジュールを示すべき（駅前、病院跡地両方）。	試案検討会議は、生涯学習部長が専門的立場の皆さんや利用者から作成した基本計画試案について意見を聞く会議としている。教育委員には、教育委員会協議会の場で、試案の検討経過については説明している。教育委員からは場所についての明確な意見はいただいていない。JR東日本は花巻市が図書館として用地が必要であれば花巻市の活性化のためにも協議には応じたいとしているが、具体的な交渉を開始していない段階であるため、現時点でスケジュールを示すことは難しい。
59	その他	整備に時間がかかりすぎではないか。議会でもいろいろな議論を長くしているようだが、慎重に議論するのも大切だが、決めるのにも必要。花巻が魅力あるまちだと示すためにも、早く建ててほしい。	ご意見として承る。
60	その他	人にやさしいまちづくり計画としては駅の橋上化と図書館整備を一体化して考えてよいと思う。都市政策課からヒアリングを受けたが、障がい者団体として説明会を開いてもらった。意見が活発に出て、1時間以上かかったが納得した。橋上化を具体的に行っていくにあたり、またお話を伺いたいと都市政策課長から評価された。人にやさしいまちづくりという大きな視点から検討してほしい。	ご意見として承る。
61	旧総合花巻病院跡地	旧総合花巻病院の敷地の所有者はどうなっているか市が取得するのか。そうであれば総合花巻病院跡地に建設すべき。基本構想の基本方針、すべての市民が親しみやすく使いやすい図書館、および建設場所に関する方針、図書館としての利便性の確保、市街地再生に資する施設に適合すると思うから。市役所に近く、緑があり、土地を取得する方向ということなので。	土地については、現在は総合花巻病院が所有するもの。市が取得するという協定を締結している。金額は未定。
62	スポーツ用品店敷地	今回の説明会はJRの土地を買うためのアピールだと感じる。個人的には花巻駅周辺でよいのではないかなと思うが、交渉するための説明会というのはまどろっこしいように感じる。何年に開館を見込んでいるか。人口減少が進む中で、図書館建設にこんなに時間がかかっては、高校生が戻ってきたいと思えるまちなのか不安。市政懇談会で、JRと交渉するためには、市として橋上化とセットでJR所有地を希望するというような発言があった。方法がまどろっこしいと感じる。	説明会の趣旨はこれまでの検討会議での検討経過を説明し、その図書館を整備する建設候補地としてスポーツ用品店敷地を希望する方も多いため、具体的にJR東日本と協議をしたいというもの。その前提として市民の皆さんに意見を聞きたいと考え説明会を開催している。市内出身の大学生等で構成された団体から「花巻に戻ってきたいのでこのような図書館を」というような要望をいただいている。市議会等で答弁しているが、駅の橋上化と図書館の事業は一体ではなく、それぞれ別の事業である。
63	旧総合花巻病院跡地	厚生病院跡地の土壌から有害物質が出て計画が没になった経緯から、花巻病院跡地は大丈夫か、調査を行ったのか聞きたい。調査済みであれば、総合花巻病院跡地で良いのではないかなと思う。	調査を実施済み。大きな問題はないとのこと。協定の中で土壌汚染があった場合は除去してから購入することが決められている。
64	その他	JRとの交渉がうまくいかなかった際はどうなるのか。	その場合、スポーツ用品店敷地に建てる選択肢がなくなる可能性もあるが、まずは交渉して条件等を確認したい。
65	旧総合花巻病院跡地	スポーツ用品店を希望するのは利便性からと思うが、まなび学園ロビーも高校生によく利用されており、不便な場所ではないと思う。自分は車が使えなくなったら東和図書館に行くと思うので、利便性が高いかどうか疑問。中央図書館としてはまなび学園がふさわしいと思う。駅前の場合、駐車場は無料になるのか。	駐車場の利用料金について、図書館利用者に対しては無料券を配布するなど対応したい。候補地について、様々な意見をいただいているところ。ご意見として承る。

No.	区分	質問・意見等	市回答
66	旧総合花巻病院跡地	いろいろな意見が出ていると思う。市長が考えているのはスポーツ用品店敷地だと思う。スポーツ用品店敷地は病院跡地の10倍の金額がかかる。お金を無駄遣いするのではなく、安い土地を選んで花巻中学校の校舎の改修などに対して経費を回せるようにするべき。 東京都等では病院の跡地に公共施設が建った例が沢山ある。病院跡地だからイメージが悪いという理由で避けるべきではない。花巻病院跡地を希望する。	ご意見として承る。JR用地と花巻病院の跡地の事業費がどれくらいかわからない。花巻病院跡地は広大で、取得する金額については未定。どちらも金額は決まっていないということをご理解いただきたい。
67	スポーツ用品店敷地	H30まで図書館協議会の委員をした。子どもの城と複合の計画が病院の土壌汚染のためになくなってしまったことから、花巻病院の跡地に建てるのが不安。病院跡地に建てることのできるのか、遅くなるのではないかと心配。橋上化に関するJRとの交渉に時間がかかっているのが気になる。図書館を建てるためにもJRと交渉すると思うが、長くかかるのではないか。学生に使ってほしいので、JRとの交渉がうまくいくのであれば、利便性の良いスポーツ用品店敷地に建つとよいと思う。	病院跡地の土壌については調査済み。汚染は深刻なものではなかったとのこと。JRとの交渉にかかる時間については未定。どちらの候補地も希望する人がいる。片方の候補地について全く検討しないということではできないのでJR東日本に確認したいもの。
68	スポーツ用品店敷地	場所について、旧3町の人にとっては、運転できない人・通学する人のためには花巻駅周辺がいいと思う。自動車を運転できる人にとっては旧4号線を横断して病院跡地へアクセスするのが大変。旧花巻地域の人にとっても、これから西口側の人口が増えるように思うので、駅周辺の整備は大切と思う。花巻の玄関口である花巻駅を整備すべき。中学校や高校の位置を考えても駅周辺が良いと思う。新花巻駅周辺もよいと思っていたが、10年以上開発されていないことから、花巻駅を開発したほうが良い。議会で市民の声を反映させてほしいという発言をよく聞く。もっと議会も主催の座談会や勉強会を開催してほしい。	ご意見として承る。
69	旧総合花巻病院跡地	スポーツ用品店の用地取得について、現在の地価からどれくらいの金額になるか。これまでの説明会での市民の反応はどうか。スポーツ用品店の敷地について、面積も決まっていないのに市民に説明するということが納得できない。市民説明会について、他の地域での意見などについて教えてほしい。	金額について具体的に申し上げられる段階にない。面積も確定していない状態。ざっくり1～2億程度と想定している。これまでの説明会では総合花巻病院跡地がふさわしいという意見を多数いただいているがスポーツ用品店敷地を希望する意見もある。この説明会以外にも各種団体や図書館利用者からも意見を聞く予定。他の会場の状況については集計が済んでいない。
70	旧総合花巻病院跡地	新花巻図書館の市民レベルでの説明会はいいが、市としての人材育成のビジョンがあるか。教育は学校教育だけでなく、生涯学習社会教育にも力を入れてほしいと思う。自分は病院跡地がいいと思う。まちづくりのデザインとして、教育の区域としてまなび学園周辺を文教地区として、市として生涯学習に力を入れてほしい。地域課題の解決を手助けする図書館であってほしいと思う。	ご意見どおり生涯学習は大切で、地域課題を解決する図書館は基本方針にも書いてある。場所については、ご意見として賜る。
71	旧総合花巻病院跡地	複合施設の構想は議会に説明がないのに新聞に載ったと聞いている。議会軽視ではないか。そもそもその構想発表から市と議会の分断が始まったのではないかと感じている。教育委員会の議事録で具体的なコンセプトがないという話があった。今日の説明会を聞いてもやはりコンセプトがないと感じる。宮沢賢治がいるのもっと打ち出してもいいのではないか。	複合施設の構想はまず最初に議員に説明をしている。次の日の新聞に載ったもの。JR東日本が所有する土地を利用したいことについては、発表の前から議会でも答弁している。複合施設構想については市議会から市民に説明が足りないと言われた。それについては反省しているところであり、そう言っている。3つの基本方針やその前文においてどのような図書館にするかを示しており、コンセプトが足りていないとは考えていない。宮沢賢治については、前文にも記載がある。
72	旧総合花巻病院跡地	WSにも参加していた。質問だが、試案検討会議のまなび周辺が4つ候補あったが、病院跡地の一つに集約された理由は。議事録も読んだが、体育館は利用率が多く難がある、営林署跡地は駐車場が遠いなど理由はわかったが、まなび学園前はなぜなくなったのか。駅前には騒音が気になるが、駅に近い図書館は全国にあるが、線路の真横なので騒音がどのくらい発生するか調べているか。大迫なので車で来ることになるが、駐車場は無料にしてほしい。WSでは図書館に関心がある人や熱意がある人が参加していたと感じる。交流会館がいいという意見もあった。結局お金の問題で都市機能誘導区域内に絞られていて、個人的にはまなび学園周辺を希望するが、花巻市民の中で図書館への関心が低く、それならば早くつくった方がいいのではないか。市民の熱意のなさやお金の問題で決着するのは仕方がない残念に思う。	まなび学園前がなくなったというよりは、4か所のうち具体的に意見がでたのが病院の跡地だった。営林署の場所は狭く、体育館は利用が多い、まなび学園前に建てた場合、今後の土地利用の観点からどうかということ。騒音について、線路沿いにある図書館は全国にもある。なはんプラザはコンサートをやりたり会議をやったりするが、電車の影響を受けているとは聞かない。JRと協議しないとどこまで売買可能なのかなど、わからないところがある。必要であれば調査も行いたい。駐車場については、図書館利用者については無料にしたいと考えている。騒音について、今の建物はどちらに建てるにしろ、エネルギー効率を考慮した建物になるため、気にならなくなるのではないかと考えている。現図書館も多くの人が利用しているとは言えない。新しい図書館は様々な利用のされ方ができる図書館にしたい。具体的な図書館像を説明しながら関心を高めていきたい。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
73	スポーツ用品店敷地	どういうレベルに対する市民説明会なのか。橋上化もそうだったが、専門的な要素が多い。コストや場所については専門的な議論の場でやってほしい。説明されてもわからない。もっと新しい図書館がどうなるのか、未来の子ども達のためなど、そういうことを説明してほしい。新しい図書館は利便性を重視してほしい。駅を拠点にしている人が多い。バスも必ず通る。交通の要所となる利便性のいいところを優先して考えた方がいいと思う。病院跡地も有効活用すべきと思うが、まず利便性が大切と思う。	もっと簡潔にまとめて説明すべきとの意見もある。一方で詳しく知りたいとの意見もあり、そのような需要があり、専門的などとも含めて詳しく説明させていただいた。ご意見として賜る。
74	その他	建設候補地が結局都市機能誘導区域内に決めることで議論が進んでいて、ほかの候補地が出てきていない。今のところ市民の関心が薄れているのも、候補地が限定されているせいではないかと思う。宮沢賢治やコンテンツの話があったが、いろいろな候補地の議論が出てもいいのではないか。空港が見える図書館でもいいと思う。建設場所は都市機能誘導区域内と決まっているのか。	これまでの流れを積み重ねた上で計画を作っているので、都市機能誘導区域内を考えている。補助金もあり、議会からも意見も出されている。別の場所がいいというご意見が多くなれば別だが、1/2補助なので大きいと感じている。ご理解をいただきたい。
75	旧総合花巻病院跡地	図書館を新しくすることには賛成。説明会の目的にJRとの交渉を認めてもらうことが含まれているか。市としてJRとの交渉を決めているのか。駅以外を希望する声が多かった場合でもJRとの交渉を行うのか。駅前の土地を買う場合、病院跡地は市で買うのか、買わないのか。駅と関係なく買うのであれば、駅の土地の購入が必要ない。基本構想の事業費にはコスト削減に努めるとある。購入または借用するとなればどのくらいになるか。ある程度は市の方針があると思う。病院跡地を整備して芝生を入れて緑豊かにすれば、駅前より自然があり静かな場所なのでいいと思う。駐車場も立体駐車場より平場がいい。駅の利便性はいいと言っていたが、電車で来る市民は石鳥谷地域くらい。列車と利用者の数は関係ない。高校生も自転車通学が多いのでは。電車の音は響くと思う。静かなまなび学園に建設してほしい。検討会議第12回の議事録を読んだが、駅前のスポーツ用品店がいいという人は少ないのではないか。そこにしがみつくと強い意見ではないと感じた。駅は金額が高かったら買わない可能性もあるのか。	駅前がいいという方もいらっしゃる。駅前のJRの土地は面積や金額もわからない中で、まず交渉したいということ。決めたわけではないが、交渉した結果をもとにまた市民に説明したい。試案検討会議の皆さんの意見の中には、どちらも甲乙つけ難いという意見もあったが、スポーツ用品店の場所がみなさんに利用してもらうためにいいのではないかという意見も複数あった。JRと交渉する前に駅の選択肢をなくすることはできない。今土地を借りることは考えていない。令和2年度にJR用地を借りて複合施設の構想案を議会に説明したが、反対の声が多かった。市議会からも建設用地は市有地とするよう提案があった。購入が前提。交渉するなという意見が多ければ可能性もある。駅がいいという市民もいることをご理解いただきたい。駅の利用者は石鳥谷地域だけでなく、東和の方や花巻からJRを使って通う高校生もたくさんいる。花巻病院跡地については購入が決まっているが、金額はこれからの交渉となる。JRとの協議で折り合いがつかなければ、購入しないこともある。病院跡地は金額は決まっていなかったが購入することになっている。図書館になるか、別なものになるかわからないが、いずれにせよ病院跡地は貴重な土地であり重要な場所になると考えている。
76	旧総合花巻病院跡地	立体駐車場ができれば図書館へ行かないと思う。平面の駐車スペースがあり、緑のある所を望む。大迫で働いていたころ、通勤の途中で石鳥谷図書館を使っていた。リクエストサービスを利用でき、助かった。石鳥谷図書館のように展示スペースがあるとよい。交通の便について、イトーヨーカドーができてから、バス路線ができた。施設の利用が盛んになれば、バス路線が増えるのではないか。コロナ前、まなび学園のロビーは高校生でいっぱいだった。駅前だけでなくとも高校生は利用する。図書館の本来のあるべき場所、緑があって、親子がゆっくり過ごせる場所にするべき。	図書館が駅前でないところに来た場合は、バス停の設置も必要になると思う。駐車場については金額、敷地面積、駐車台数等、詳細はこれから計算する必要がある。立体駐車場は雨雪を防いでいいという意見もある。
77	スポーツ用品店敷地	説明会開催の目的について、2か所の候補地を1つに絞ることか。具体的にどうやって説明会の結果を反映させるのか。どうなればJRと交渉しないことになるのか。スポーツ用品店に反対する意見を吸い上げるのはどのタイミングなのか。建設候補地はいつ決定するのか。検討会議か、住民投票等か。そもそもJRは協議をしてくれるということではなかったか。「図書館の場所を旧花巻病院にしたい」という新花巻図書館を考える会のチラシが投函されていて、候補地が駅前に決まったようだという話を聞いた。決定する段階にないということだが、このようなチラシが投函されるのは何故か。投函することはいいか。自分としては総合運動公園に建ててほしかった。補助金もあって意見も集約されてきたのはやむないと思う。一関図書館の画像も見せて説明してはどうか。私はどちらかといえば駅前にいいと思う。	建設場所を1つに絞るための説明会ではない。検討してきた内容を説明すること、候補地としてJRと具体的な協議をしたいということの説明。交渉すらしないでほしいという意見が多ければ交渉しないことはあり得る。スポーツ用品店の場所がいいという人もいる。交渉させてほしいというもの。この場所に反対の意見もいただいている。今回の説明会で別の意見があれば参考にさせていただく。JRと交渉して、具体的に面積や価格など条件が示された後に検討会議の意見、市民の意見をきいて決定となるだろう。JR東日本は協議に応じてもいいとの見解。この説明会は、協議をすることに市民の理解を得たいと考え、開催している。チラシについては見ていないのでわからない。何度も言っているが、場所は駅前に決まったわけではない。
78	整備費等	資料1の方向性について、JR東日本と交渉したいということはわかる。橋上化の説明会では金額の説明があった。病院跡地とスポーツ用品店敷地の両方の金額を提示して比較するために交渉したいということであれば理解できるが、この説明会ではその視点が欠けているように感じる。場所はどちらでもいいと思っている。早くつくってほしい。今後どのようにして決めていくのか。	建設地は決定しておらず、条件を明らかにするためにJRと交渉させてほしいというもの。JRとの協議の結果については皆さんにお示ししたい。まずは検討会議で検討する。説明会という形になるかわからないが、市民のみなさんにもお示ししたい。検討会議は決定する機関ではないが委員の意見を聞き、どう決めるべきかも含めて検討したいと思っている。JRと交渉し、金額や敷地面積等がわかたらお示して比較していただくということ。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
79	旧総合花巻 病院跡地	チラシについてお話しする。天気が良くて病院跡地から自然がよく見えた。こういうところに図書館を建ててほしいと活動してきた。署名活動もした。市の考えは駅前一辺倒。自然が豊かな病院跡地を希望する市民が集まって活動している。14日の説明会でも話した。駅前に建てる、病院跡地に建てるよりも費用が掛かる。詳しい金額は不明。スポーツ用品店に決定して図書館を建てたとしても、病院跡地は購入すると聞いた。病院跡地は市の土地になると決まっているそうだが、駅前に建ても費用が安く済むように聞かされた。病院跡地は市有地になると決まっていると説明してほしい。市民アンケートをとってほしい。JRは協議はできるが売ってくれると確定しているものではない。交渉が決裂した場合はどうなるのか。売ってもらうのは難しいのではないかと。病院跡地のほうが買うことが決まっているのだからいいのではないかと。タイムスケジュールが知りたいというのはそういった内容を知りたいということ。それがわからないから議論が紛糾する。説明会はJRとの交渉をさせてくださいというもの。6月議会で「検討委員で駅前に反対するのは1人しかいない」「駅前建設に進める」と市長が答弁している。賃貸住宅とテナント付きの図書館の案を発表し、議会で特別委員会もできた。交渉のGOサインが出たら決定だろうと感じる。市民の意見を集約してほしい。駅前を希望する人は少数と思っている。	病院跡地は市が購入することが決まっている。価格はまだわからない。JR用地の価格もわからないので、JRと交渉して聞きたい。まずはJRと交渉して条件を聞いてみたい。いつ決めるかは交渉次第。アンケートを取ってほしいという意見は否定するものではないが、土地を買うことが可能かどうか、価格も面積もわからない状況で市民に聞くことはできない。JR用地を希望する方もいるのでJRと協議をしないとこれ以上の案を計画して市民に示すことはできない。市長は駅前建設に進めると答弁はしていない。何度も申しているが、場所を決定したものではない。まどろっこしい、JRと協議してから説明会をしたらどうかという意見もある。賃貸住宅付きの図書館については、はじめに議員の皆さんに私が構想を説明したものが、もっと市民の意見を聞いてから公表すべきとの意見だった。それをふまえ反省して市民に丁寧に説明しているつもりだ。やり方がよくなかったとのことでも市長も反省していると答弁している。市民の意見を聞いて進めている。
80	旧総合花巻 病院跡地	説明会に参加するのは2回目。協議をするのもダメという声はなかったという話があったが、そういう聞き方を今までしてこなかったのではないかと。花巻病院跡地を希望する声が多い中でそう解釈するのは違和感がある。検討会議に入りたくても入れなかったという人がいる中で、利便性と街の活性化のほうが重視され、図書館本来の役割が軽視されているのではないかと感じる。考える会の意見に説得力がある。自分は図書館のヘビーユーザーだが、自分のような人が病院跡地を希望しているのではないかと。どう見ても病院跡地にメリットが多いのではないかと。長い目で見たら人が集まって来るのではないかと。本に興味がない人は利便性のよい場所に建てても来ない。図書館を愛している人の声を聞いてほしい。映画会等ができる小ホールが花巻にはない。まなび学園のAVルームは狭く、文化会館はステージが高かったり遠かったりするなど、使いにくい。図書館に併設するのが難しければ、多目的ホールを広めにした、文化会館を改修するなど、市全体で利便性を高めてほしい。	病院跡地を希望する人の意見に耳を傾けていないわけではない。そのような人も多くと認識している。ただ、今日は発言がないようだが、駅前がいいという人もいる。購入できるかどうか協議したいというもの。ホールについては駅前であればなんプラザと連携するなどできる。図書館内部にホールまでというのは難しい。文化会館も大ホールは改修中。文化会館を新しく作る計画はない。
81	スポーツ用品 店敷地	大学職員をしている。住民説明会を開催して感謝。場所について、図書館は教育施設。開かれた環境である必要がある。利用者を増やしたいのであれば利便性の高い駅前と思う。反対意見として平面駐車場がほしい・緑がほしいという意見があるが、その条件を満たす（ぎんどう公園・平面駐車場）現図書館の利用者が少ないことから、二の舞にならないように利便性のある駅前がいい。平面駐車場がほしいのであれば場所を拡充すればよい。緑については、教育施設と一緒になければいけないものではない。病院跡地を公園にするなどして、役割分担。駅前以外のところに建てるとう利便性が悪い。グループディスカッションができる・イベントが開催されるということについて、素晴らしいと思う。今後、司書呼んで、どんなイベントが開催されるか説明する場も設けてほしい。富士大学以外に、岩手大学とも(賢治・文学の研究者もいるので)連携してほしい。防災について、図書館を一時避難場所にするのか。外観など、蔵書の種類以外の花巻らしさをどう出すか。	防災について、どちらの候補地も近くに避難所があるので、図書館を避難所にする必要はないと考えている。富士大学以外とも連携が取れるように検討したい。花巻らしさについて、基本方針に先人に関する記述がある。先人についての資料は収集していきたい。建物の外観については定めていない。プロポーザルなどによって設計者から提案があった中から選ぶことになると思う。
82	旧総合花巻 病院跡地	病院跡地にしたいほうがいいと思う。立体駐車場は無料か。図書館利用者以外も利用できるか。金額について、JR用地の金額がわからず、病院跡地は市有地になることが決定している状況なら、病院跡地のほうがよいと考える。	図書館利用者は無料券を配るなどで無料としたい。駅前がいいという人もいる。土地を借りても駅前がいいという意見もある。病院跡地は広くて良い場所。図書館以外のものにしたいという意見もある。金額を明らかにしたうえで検討会議で議論したい。
83	旧総合花巻 病院跡地	広報を見なかった人には現状や市の意図が伝わっていない。全市民の要望を聞いてから検討すればよいのではないかと。アンケートをとればよい。市民の多くが駅前を望むのならばそうすればよい。個人的には病院跡地がよい。駅前にはなんプラザやグランシェールの一 corner を借りて配本所を設ければよい。	比較できる状況の説明なしにアンケートをとるのは難しい。金額等の状況の説明をできるようにしたい。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
84	旧総合花巻病院跡地	新花巻図書館はこんな図書館にということで中身もいろいろ書いてあるが、その通りであればまなび周辺がいいと思う。	ご意見として伺う。
85	整備費等	検討会議の委員の意見を踏まえ結論としてJR用地が第1候補地となっているが、市民や今の利用者の声ではない。この結論に至るまでの過程の数値的なものを把握しなければ、50年経ったときに禍根を残してしまうのでは。利用増を狙うのであれば、現図書館の利用者の意向を把握してほしい。委員だけの意見で第一候補地を決めるのは早計ではないか。ただJRと交渉して見積を取ったりするのに、候補地に入れることは理解する。維持費について、図書館が何階建てになるかわからないが、解体費用も維持費に見込まなければならないのでは。現図書館の利用者への候補地に関するアンケートはお願いしたい。	図書館の利用者があまり多くない現状。新しい図書館はより多くの人に使用してもらいたいということが検討会議でも多くの意見だった。新図書館は2階建を考えている。
86	旧総合花巻病院跡地	まなび学園周辺を希望する。南相馬の写真を見てますますそのイメージを強めた。	ご意見として伺う。ただ南相馬の図書館は駅に隣接している。
87	その他	試案検討会議で候補地が絞られたということだが、市としても第一候補をスポーツ用品店と考えているのか。昨日までの説明会の状況は。	これまでの説明会では、建設場所についてはどちらの意見もあった。昨年度からどのような図書館がほしいか検討してきた検討会議ではスポーツ用品店の場所が多かった。いろいろな方から意見を聞いていきたい。子育て世代などにもどういう考えを持っているか伺いたい。スポーツ用品店敷地について希望されている中で、交渉もせずに断念することはできない。まずは交渉したいことを今回の説明会で話している。
88	旧総合花巻病院跡地	まちの活性化や花巻の未来を考えるとどこに図書館を建てるかは大事。広報に載っていたが、おもちゃ美術館がたくさん利用されている。記事の中には中心市街地のメインスポットと書いてあった。やはりまちの中心は上町だと思う。おもちゃ美術館は30万人の人を呼びたいと言っていた。図書館の目標と同じくらい。図書館はそれ以上を目指してほしい。まなび周辺は花巻の精神性の高い場所。ぜひそこに建ててほしい。利便性だけでなく理念を語り継げる図書館にしたい。花巻の素晴らしい図書館を世界に発信したい。まちづくりは生涯学習だけでなく、商工労政課などほかの課も関係するのではないか。ほかの課では建設場所についてどういう意見を持っているのか。上町やまなび周辺の活性化に関するビジョンはあるか。スポーツ用品店敷地を第一候補とするという表現が気になる。ここに決まったような印象だったが、スポーツ用品店敷地「も」候補地として交渉するという感じで受け止めた。総合的な金額や周囲の空間がつけられるかというビジョンも含めて検討し、市民の意見を聞いてほしい。	図書館の立地場所についてはいろいろな思いがあることを承知している。まちづくりにおいて市でどんな意見があるかについて、生涯学習部では主にソフトを検討しているが、ハードやまちづくりについては、都市計画と整合性を図るため、建設部都市機能整備室との連携している。商業関係とはリノベーションのまちづくりなどで活気づけようと民間の人たちとも一緒に考えている。市としてイベントをしたり、マルシェをやったりという部分で支援をしている。場所が決定したことはない。あくまでも候補地だがご意見を踏まえて表現方法についても検討する。
89	整備費	病院跡地はまだ市有地ではないということか。それぞれの候補地のコストはわからないということか。希望としては、年を取ると立体駐車場は入りづらい。できれば広い平地の駐車場がいい。	病院跡地は買うことは協定で決まっているが、いくらになるかはまだわからない。駅前のスポーツ用品店の場所は売ってもらえるか面積や土地の価格を協議したい。立体駐車場は様々な意見がある。高齢の方は入りづらいという意見もあるが、雨や雪が気にならないからいいという意見もある。駅前の場合は図書館に近接して22台の駐車場を平場で整備することも検討している。建物の建設費はどちらも同じくらいと考えられるが、土地代や駐車場の整備費などはこれからになる。
90	その他	現状の図書館の利用者数と、年代別の利用率は。新図書館の利用者数の目標はあるか。全国の図書館と資料を共有、リクエスト制度を活用してほしい。	現図書館の利用者数はコロナ禍で下がっているが、令和元年度で11万人程度。年代別では、利用者アンケートを見ると10代は10%以下。60歳以上高齢者の利用率が高い。利用者数目標は市内4館合計での図書館の利用登録率を現状23%程度から新花巻図書館開館時は40%まで上げたいと考えている。そのうえで、利用者数を先進図書館の利用統計データ等から試算したところ、新花巻図書館開館後も、大迫、石鳥谷、東和の各図書館の来館者数は同程度を見込んだうえで、市全体では図書館来館者数は、年間約50万人程度と試算している。そのうち新花巻図書館分として年間38万人程度を見込んでいる。他市町村や県立国立の図書館と連携を検討していきたい。試案検討会議においても意見をいただいている。
91	旧総合花巻病院跡地	図書館は病院跡地を希望する。	ご意見として承る。

1 新花巻図書館の整備に関する市民説明会 意見一覧

質問・意見及び市回答は読みやすくするため、正確性を損なわない範囲で部分的に文章の整理を行っています。

No.	区分	質問・意見等	市回答
92	スポーツ用品店敷地	若者が気軽に集まれる場所が駅前であれば、市内の各校から高校生が集まりやすい。集まって一緒に勉強や活動ができる場所がほしい。ホワイトボードやパソコンがあり、5～6人で議論したりできる、会議室のようなスペースもほしい。現在の図書館について、移転後の施設はどうなるのか。書庫等になるのか。高校で説明会を開いてほしい。現状について知らない人も多い。実際に使うことになる高校生が自分事としてとらえられるように。	グループでの活動ができるスペースも検討している。今の図書館は図書館としての利用はしないが施設の再活用は検討している。昨年度市内の各高校、花巻北、花巻南、花北青雲、花巻農業、花巻東、大迫高校の図書委員会等の皆さんと意見交換をした。今回市民説明会で説明した内容についても、市内各高校の生徒の意見を聞きたいと考えており、日程を調整中。
93	スポーツ用品店敷地	新図書館の設備について。多目的スペース・その他スペースについて、何を予定しているか。具体的に知りたい。要望が出したが、オガールややはばーくのような複合型を希望する。高校生の頃、やはばーくやオガールを利用していた。学習スペース、音楽スタジオ、若者が交流できる場所がほしい。人口減少が進む中で、若者が帰ってくるような仕組みづくりがしたい。場所について、要望書も出したが駅前を希望している。JRの土地を50年間借りると聞いていたが、賃借料がいくら以上だったら駅前を諦めるという基準はあるか。電車通学をしていたので駅に親しみがある。まなび学園は花巻幼稚園に通っていたのでよく利用していたが、道路が危険。そちらになる場合は考慮してほしい。各高校でどんな意見があったか。	学習スペース、会議室、展示スペース等を考えている。現段階では複合施設ではなく図書館単独の施設だがカフェはつけたいと考えている。市議会特別委員会から、建設場所は市有地という提言があり、現在土地を借りるという考えはない。市民説明会ではJRと都市の購入が可能かどうか交渉することについて、市民の理解を得て具体的な交渉を行いたいと説明しているもの。また、旧花巻病院跡地については、市で取得することは協定を締結しているが、価格については、お互いに土地評価をした上で決定することとなっているので、土地の購入にかかる代金は、どちらの候補地もこれから交渉により決定するもの。高校生と昨年行った意見交換では、どんな図書館がほしいかというアイデアを集めた。自分の居場所にどんな図書館がほしいかという視点から考えてもらったり、想定される利用者像から必要な設備や資料について考えてもらったりした。大迫高校など市街地から距離のある高校の生徒も自分が利用する場合、どのような図書館であればいいか考えてもらった。
94	整備費	ワークショップに参加したがそれ以降の動きがわからない中、説明会に誘われて参加したがわからないことが多い。ワークショップの時にはJR東日本から土地を購入する等、コストに関する説明はなかった。その視点から検討が必要ではないか。もう一度WSなどで検討する機会がほしいので開催してほしい。	ワークショップ後については説明したとおり計画の試案を検討してきた。これまでの検討状況を説明することも今回の説明会の目的の一つ。スポーツ用品店敷地に建設する場合、現在は土地を購入することで考えているが、金額も面積も不明なため、具体的にJRと協議したいというもの。2年前のワークショップの意見を計画試案に反映し、それを検討会議で検討してきたものであり、2年前に出していた意見は計画に反映している。
95	スポーツ用品店敷地	駅前を希望。駅から離れると、自転車や車で移動することになると思う。東和に住んでいるので、駅前だとアクセスしやすい。高校生が行く場所が限られている。高校生の頃はイトーヨーカドー等に集まっていたが、電車の時間に拘束されて使いづらい。駅前は電車の待ち時間を有効活用できる利点がある。高校生以外にも、車の運転ができない人にも使いやすいのではないと思う。まなび学園に建てたい人の意見がよくわからない。どのような意見があったのか。	病院跡地を希望する人の意見については、資料に検討会議での意見を書いているが、広い駐車場が設置できること。立体駐車場は不便。まわりに自然や緑がある。駅前はすべての市民が利用しやすいとは言えないなど。